

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
西区の中でも高齢化率が高い地域。ひとり暮らしの高齢者人口も多い。山坂や階段が多い地域である為、外出に困難を感じている高齢者が多く、居場所づくりや生きがいづくりが課題となっている。また、高齢化がすすむ地域を活性化する方法の一つとして多世代交流を発展させていきたい。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	地域活動を組織化していく。 具体的には、地域ケア会議から生まれたグループと認知症予防メイトとが連携して、地域の認知症予防活動を組織化させること。
■	<input type="checkbox"/>	地域の見守りシステムを構築すること。
■	<input type="checkbox"/>	新たな地域の活動者を発掘し、生きがいづくりや地域活動等へつなげる。
■	<input type="checkbox"/>	他施設と連携し、シニアのボランティア活動を支援していく。
■	<input type="checkbox"/>	アセスメントや介護予防計画の中に予防に対する視点が盛り込めるようケアマネ支援に力を入れる
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
・生活支援コーディネーターと地域活動交流コーディネーターとで共催し、新たな人材発掘のための連続講座を開催。シニアボランティアポイント登録会へは日頃から活動いただいている方に加え、ボランティア未経験の方が3名参加された。継続した活動に繋がれるように支援していく。 ・音楽療法や脳トレなどのスキルをもつ地域住民の認知症予防活動グループの立ち上げ支援をし後方支援を継続中。 ・地域の集合住宅に対する住人の日常の困りごとに対してお手伝いをする「支援の会」の立ち上げ支援をし、後方支援を継続中。 ・西区内のデイサービスと協働して、機能訓練につながる計画書の書き方の研修を3月に開催した。 ・地域の体操クラブの立ち上げ支援と既存のシニアクラブの活性化支援をした。 ・多世代間交流を目的として、さまざまな世代に参加していただける自主事業として「スノードームを作ろう」を開催した。下は4歳から上は90代まで様々な年代の方々がテーブルを囲み、スノードームづくりを楽しみながら交流した。		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
・関係団体とのつながりを活かした情報収集を積極的に行い、6職種が連携して、町内ごとに注目して議論を行ったり、アセスメントシートを作成しており、細かいエリアごとの分析を深く行っている点を高く評価します。また、民生委員やケアマネジャーなど、関係者の間に立ってネットワーク構築を行っている点を評価します。		